

平成21年度 特例民法法人 岐阜県臨床検査技師会
第1回定期総会議事録

1. 開催日時

平成21年6月28日(日) 15:00～16:50

2. 開催場所

大垣市情報工房 5階 スイंकホール

〒503-0803 大垣市小野4-35-10

TEL 0584-75-7000

3. 出席正会員数

527名(出席者 52名、委任状 475名)

4. 議案

- (1) 第一号議案 平成20年度 事業報告(総括)
平成20年度 学術部事業報告
平成20年度 精度保障部事業報告
平成20年度 独立事務所事業報告
平成20年度 組織調査部事業報告
平成20年度 広報部事業報告
- (2) 第二号議案 平成20年度 決算報告
- (3) 第三号議案 平成20年度 監査報告
- (4) 第四号議案 会費の改正(定款変更事項)

5. 進行

- 1) 開会の辞 山本 初津恵 副会長
- 2) 司会者 西村 孝 庶務部長
- 3) 会長挨拶 北村 顕 会長
- 4) 議長の選出

議事に入る前に出席者に対して議長の選任について選出方法を募った。

会場内より司会者一任の声があり、司会者は議長として次の2名を指名した。

司会者に対する承認を求めた結果、満場一致の承認を得た。

議長 日比 敏雄(大垣市民病院)

寺田 浩史(西美濃厚生病院)

5) 総会役員を選出

議長により書記2名、資格審査委員7名、議事録署名人2名の指名があり、会員の承認を求めた結果、満場一致の承認を得た。

総会役員は下記に示した。

書記 多和田 嘉明(東海中央病院)

臼井 信雄(大垣徳洲会病院)

資格審査委員

岐阜地区	玉置 佳澄	(岐阜赤十字病院)
	平沢 弘行	(県総合医療センター)
西濃地区	森 仁美	(揖斐厚生病院)
飛騨地区	上垣内 勇	(久美愛厚生病院)
中濃地区	三輪 洋嗣	(中濃厚生病院)
	青木 雄一郎	(鷺見病院)
東濃地区	山本 将毅	(土岐市立総合病院)
議事録署名人	一柳 好江	(岐阜市民病院)
	西村 孝	(岐阜大学病院)

6) 資格審査委員報告

資格審査委員の玉置委員より総会出席者および委任状提出会員の資格審査報告がなされた。正会員数708名中、出席会員数52名、委任状提出会員数475名で合わせて527名で過半数以上となり本会・定款第23条により本総会が成立することが報告された。しかし、第4号議案の会費の改正については定款変更議案であり第35条により3/4以上の出席が必要であるがこの条件を満たしておらず、提案のみの議案となり、採決は見送られた。

これにより議長は総会の成立を宣言し、審議に入ることにした。

7) 議案審議

議案書に基づいて審議を行った。

第一号議案の審議は日比議長が担当された。

(1) 第一号議案

①平成20年度 事業報告(総括)

平成20年度事業報告の総括を北村会長から報告された。

医療の質への転換、日臨技の新しい部門を鑑みながら各研究班の研究会、講習会を生涯教育の場として一層の充実を諮った。精度管理調査においては、各施設においてその重要性を認識されより多くの施設の参加をいただきたい。国民は、安全・安心で質の高い最良の治療を望み、我々は生命の尊重を第一とするところに医療提供者の原点があり、当会の事業の原点であると述べられた。

引き続き各担当部門から各事業報告の詳細が報告された。

②平成20年度 学術部事業報告

学術部事業報告について近藤学術部長から報告された。

第57回日本医学検査学会は平成20年5月29～31日に北海道札幌市で開催され、本県から一般演題座長2名(臨床化学、一般検査)を推薦した。

第47回中部医学検査学会が平成20年10月4、5日に富山市にて開催された。

第48回岐阜県医学検査学会は平成21年3月8日高山市「世界生活文化センター」で開催され、参加者は86名であった。各研究班研修会はこのべ33回行われ、参加者は692名であった。中部地区研修会として、平成20年度は4つの研究班が担当で開催された(①第13回中部輸血研修会:平成20年8月30-31日岐阜大学および

グランパレホテル、参加者 69 名②第 15 回中部微生物研修会：平成 20 年 10 月 25-26 日岐阜市十六プラザ、参加者 103 名③第 13 回中部生理研修会：平成 21 年 2 月 21-22 日グランパレ岐阜山、参加者 153 名④第 24 回中部血液研修会：平成 21 年 2 月 28-3 月 1 日グランパレホテル、参加者 138 名)。県内各地（中津川市、高山市、岐阜市、大垣市）の健康まつりに協賛して、尿検査・心電図・ABI 検査・貧血検査・骨密度測定・体脂肪測定等を行った。関連研修会として、細胞診技術者研修会（4 回）、第 25 回岐阜県病院協会医学会に参加した。

③平成 20 年度 精度保障部事業報告

精度保障部事業報告について田中精度保障部長から報告された。

標準化事業として、昨年度に続いて日臨技臨床検査データ標準化事業に参加した。平成 20 年 4 月 12 日に日臨技臨床検査データ標準化事業全国代表者会議に出席した。調査試料としてプール血清の作成を 3 回に分けて実施した（①6 月 20 日：打ち合わせ会議②7 月 5 日：濃度調整③7 月 10 日：分注・凍結作業）。標準化事業の調査として年間で 3 回実施（試料発送は①7 月 13 日②8 月 24 日③11 月 16 日）し、3 回の集計報告を基幹施設のプール血清データは 12 月 10 日に、施設内・施設間データについては 12 月 26 日に行った。各地区総会においても標準化事業報告を行った（東濃地区 2 月 13 日、飛騨地区 2 月 20 日、中濃地区 2 月 27 日）。

精度管理調査は平成 20 年 8 月 24 日に試料配布を行い、参加施設は 61 施設と 14 のメーカーであった。この精度管理調査報告会（標準化調査の総集結果も合わせて報告）を平成 21 年 1 月 18 日に岐阜市で行った。

③平成 20 年度 独立事務所事業報告

独立事務所事業報告について西村庶務部長から報告された。

年間事務所扱い事項の報告がなされ、毎月 20 日前後に研修会等主な案内の発送が行われている。事務所は会議、研修会等にも使用されており、年間の使用状況が報告された。月に 4 回程が会議等に利用された。事務所の備品も整備され、平成 20 年度は重要書類等の保管を考え耐熱金庫を整備した。他に老朽化したエアコンの更新、日臨技補助金でスタッフジャンパーと研修会等で使用するのぼり一式を購入した。

④平成 19 年度 組織調査部事業報告

組織調査部事業報告について石郷組織部長から報告された。

会員名簿は平成 20 年 7 月 1 日に発行し、会員に配布した。精度管理委員会を部に格上げして、組織運営規定を変更した。理事会の承認を得て、平成 20 年度第 1 回定期総会にて報告した。女性向上委員会の部の格上げについては、活動状況を踏まえて、今後の検討課題とした。表彰規定を変更して、種類として功労賞、特別表彰および感謝状とした。理事会の承認を得て、平成 20 年度第 1 回定期総会にて報告した。部門別統括副会長を変更して、2 人の副会長が共同で会長補佐および全部門統括するための運営組織図を一部変更した。平成 20 年度第 2 回定期総会にて、川瀬晴美、坪内順一の両氏に功労表彰を行った。

⑤平成 19 年度 広報部事業報告

広報部事業報告を鈴木広報部から報告された。

岐臨技会報を5回（4月21日、7月22日、9月9日、11月21日、1月9日）発行した。内容は技師会の活動、会員の動向、研修会報告などで技師会会員の方々に情報提供できる様に作成を行った。会員の皆様から要望があれば、色々な事を掲載して行くので広報部までお知らせ下さいと述べられた。

岐阜県臨床検査技師会誌は学術論文として7題掲載し、3月に発行した。

以上の第一号議案について質疑を行い、会員から下記の意見がでた。

- ①血液サーベイで結果が×の評価になっていた。この項目の使用機器は3施設のみであったが、n数が少ないがどの様に集計評価したのか教えていただきたい。

横山血液研究班長から答弁があった。その項目での使用機器のn数が少ないが、やはり評価をしなくてはいけないと思い、機種別でなく参加施設測定値の平均値から3SDを外れた施設に、あえてその結果で報告を行った。

- ②情報・遺伝子研究会が事業実績一覧表で見ると、過去3年間で1度も開催されていないがどうということか。

近藤情報研究班長から答弁があった。平成20年度の春季拡大研修会（6月8日）で1回は行っているが、単独での研究会は少なく合同での実施になっていると説明された。今後は他の研究班への合併も視野に入れて活動して行きたい。

- ③女性技師向上委員会の設立に女性が男性よりも劣っているという差別を感じているが、そういう事はないか聞きたい。

一柳委員長から答弁があった。設立由来は女性役員が少ない等で日臨技が委員会を立ち上げた。それに伴って岐臨技においても女性特有の事情（家事や子育て）を行いながら、検査業務、技師会役員活動を支える活動として女性技師向上委員会を立ち上げた。

次の審議から寺田議長に交代となった。

（2）第二号議案：決算報告

（3）第三号議案：監査報告

議長は第二号議案、第三号議案審議の前に執行部の発言を求めた。

- ・会長より、決算報告書の内容が2転3転と訂正があったことのお詫びがあり、総会当日に配布された決算報告書で審議を行いたいとの説明があった。
- ・これに対し議長より発言があり執行部に説明を求めた。
- ・2転3転と訂正した理由は単純な計算ミスであるが、執行部でのチェック体制の不十分な所があったことのお詫びの説明があった。
- ・議案書配布が1ヶ月遅れた理由の質問があり、西山会計部長より決算が終わっていない項目があったためとの答弁があった。
- ・決算書の△印について通常は支出が支出予算より多くなった項目にのみ付けるが、収入の増加分にも付いている理由については、収入においても予算額より増加分は△印を付けると認識している為と答弁された。

- ・監査報告書がないまま議案書が提出されてしまった理由については、会員に早く配布するため、監査報告書を除いて印刷を行い、監査報告書は当日配布を考えてしまった。
- ・議長は執行部へ意見を述べられた。
- ・理事会が議案書の校正をしっかりと行っていない。平成 25 年 11 月には特例法人は解散され、この前に公益法人か一般法人の選択を迫られる。二度とこのような不備にならないように、岐臨技役員理事の責務をしっかりと行うよう求めた。
- ・決算監査実施日が 6 月 23 日で、決算の締めが 3 月 31 日であることを考えて、決算報告の監査をしっかりと行うよう議長は監事を叱責した。
- ・会長より議長から執行部への叱責に対し、お詫びの発言がなされた。
専門の会計士を雇う等会計処理が適切に行えるようにすることを述べられた。
- ・議長は決算報告審議について会員に意見を求めた結果、第二号議案の決算報告および第三号議案の監査報告は臨時総会を開催して行う事となった。
- ・議長は、決算報告書を全会員に配布し、会計の改善を求め、今後このようなことがないように、理事会全員に努力するようにとの意見を述べられた。

(3) 第四号議案 会費改正 (定款変更事項)

会費改正の審議決議については、委任状を含めて会員の 3/4 以上の出席が必要であるが、その要件を満たしていないため、提案審議のみで決議は行わなかった。

- ・永井副会長より提案理由の説明がなされた。
提案理由として下記の 3 点を示された。
 - ①岐臨技の事務業務は会員登録業務、各種研究会案内発送、制度保障事業、日臨技事業、他団体の対応など会員施設で検査業務の片手間に行うことは不可能と考えられ、平成 16 年 6 月事務所を設置し事務職員を雇入れ運営している。事務所の維持費として年間 200 万円は必要であり、現会員数 (700 人) で補えば 1 人あたり 3,000 円の協力が必要と思われる。
 - ②各種研修会の企画・運営・講師として、班長、会員の皆様には無報酬に近い形で努力をして頂いている。
 - ③精度保障事業では、岐阜市民病院検査部スタッフの全面協力によりプール血清作製作業を実施し、低コスト化を行っている。しかし、異常血清の作製が困難、個人情報保護法の問題で他病院での血清収集が難しく、今後は精度管理用血清購入の支出が増加する事が考えられる。
以上 3 点の理由より会費値上げ (日臨技会費 10,000 円・岐臨技会費 10,000 円) が提案された。
- ・会計の実情について北村会長より説明があった。
収入と支出のバランスは、今期については独立事務所設立資金である特別会計の補填で次期繰り越し金 444 万円余りあるが、特別会計の補填がないと 235 万円の赤字となっている。今後、会費の値上げを行わないでいくと、数年で赤字化してしまう。
- ・山本副会長より補足説明がなされた。

- ①30名から24名に理事数を減らし、少数精鋭で事業を遂行することにした。
 - ②精度管理調査の調査試料を管理血清からプール血清に変更してコストを抑えた。
 - ③精度管理調査の充実で最近の2年間で参加施設が15-20%増加した。
 - ④独立事務所の設置と事務員の採用で情報が早く会員に伝えられ、円滑になった。
- ・会費値上げの提案に対して、会員から次の意見があった。
- ①会計でムダなものを今一度見直す。
 - ②研修会の参加者は増えているが、会費の値上げで心配。
 - ③最低限事務所の維持費分の値上げを行い、数年後に会費の見直しを行ったらどうか。
 - ④周知徹底が個々の会員にされていないので、会員に会費値上げ理由を知らせる。

議長は第一号議案のみの決議を求め、会員も了承し、拍手による採決に入った。
結果、賛成多数が得られ、第一号議案については原案どおり可決成立した。

なお、第二号議案（決算報告）、第三号議案（監査報告）および第四号議案（会費の改正）の審議については臨時総会を開催して行うこととなった。

これにより、平成21年度第1回定期総会での議案審議が終了し、議長は本総会の役員を解任した。

8) 閉会の辞 永井 副会長

以 上

議 長 印

議 長 印

議 事 録 署 名 人 印

議 事 録 署 名 人 印